2020年度 修士学位論文一覧

専	攻	コース	氏 名	修士論文テーマ
法	学	リーガル・ スペシャリスト	飯田政太郎	成年後見制度における報酬に関する考察――意思決定支援の促進の観点 から――
法	学	リーガル・ スペシャリスト	王 菊欣	職務発明についての相当の利益の算定――発明者優先主義の日本法制度 と雇用主優先主義の中国法制度の比較
法	学	リーガル・ スペシャリスト	春日井遥花	定型約款の変更規定に関する一考察
法	学	リーガル・ スペシャリスト	菊地航平	日本におけるモニタリングモデル像の整理とその展望
法	学	リーガル・ スペシャリスト	橋本翔吾	「前科情報」の法的保護に関する一考察――保護法益としての「更生を 妨げられない権利」――
法	学	リーガル・ スペシャリスト	別處聖太	法人税法22条2項における「無償による役務提供」の範囲
法	学	リーガル・ スペシャリスト	松下紘也	船舶による海洋汚染の国際私法的考察
法	学	リーガル・ スペシャリスト	山田万尋	消費税法上の「対価」性
法	学	公務行政	青山侑香里	家族に対する国家介入のあり方の検討
法	学	公務行政	福田裕太	「君が代」起立・斉唱拒否と思想・良心の自由
法	学	公務行政	桝井優輝	「日本の都市発展と都市内部地域構造の理論――コンパクトシティ政策を中心に」
法	学	公務行政	三宅慶彦	「公の施設」と住民参加
法	学	公務行政	吉澤あやね	子どもアドボカシー制度の導入――虐待を受けた子どもの意見表明権を 支える仕組みを考える――
法	学	法 政リサーチ	秋田市太郎	初期エルンスト・ブロッホにおける「非同時代性」の思想
法	学	法 政リサーチ	朝倉彰彦	憲法における個人像――「秩序の公共的選択」を用いた再構成――
法	学	法 政 リサーチ	伊佐地隆人	司法における法創造について――内縁判例をてがかりに――
法	学	法 政 リサーチ	賀 裕雪	児童に対する性犯罪に関する中日両国の法制度

立命館法政論集 第19号 (2021年)

法	学	法 政 リサーチ	川崎真緒	相続税法における「財産の取得の時」の意義
法	学	法 政 リサーチ	JIN Youchen	国内的救済完了原則の適用可能性における一考察
法	学	法 政 リサーチ	小山梨沙	女性の犯罪原因から考える刑事司法による処遇の現状と課題
法	学	法 政 リサーチ	笹谷珠希	再審請求審における検察官関与のあり方とその限界について――検察官 抗告を中心に
法	学	法 政 リサーチ	野邊采花	著作権の「デジタル消尽」について
法	学	法 政 リサーチ	長谷川 宝	空き家法制の現状と課題――国・自治体の求める制度――
法	学	法 政 リサーチ	舩見菜々子	自動運転に関する損害賠償責任——運行供用者責任と製造物責任の交錯 領域における問題——
法	学	法 政 リサーチ	村田尚基	Open University と労働党の思想――職業志向への対抗――
法	学	研 究	久保田茉莉	軍隊とジェンダー――フランス軍における女性の法的取扱いとその実態――
法	学	研 究	西畑佳奈	最低賃金の実効的な履行確保制度――イギリス全国最低賃金法からの示唆――